



がん連協総会・交流茶話会を開催しました！

平成25年6月29日（土）、群馬会館において平成25年度群馬県がん患者団体連絡協議会総会（13:00～13:25）交流茶話会（15:45～16:30）を開催しました。

この日は、群馬県がん診療拠点病院連絡協議会/群馬県 主催の市民講座が開催され多くの関係者が集まりました。

総会では、25年度の役員改選任について、下記のとおり承認されました。

- ・会長 大島主好さん（群馬あかぎ互療会）
- ・副会長 北爪保枝さん（ひまわりの会）、土屋徳昭さん（群馬ホスピスケア研究会）
岡庭和子さん（生菜の会）
- ・運営委員 狩野太郎さん（群馬がん看護研究会）
- ・監事 佐藤宮子さん（1.2の3で温泉に入る会）、田角洋子さん（あけぼの群馬）

また、初代会長としてがん連協発足以来6年間ご尽力いただいた 本田攝子さん（あけぼの群馬）は退任され、今後は顧問としてご協力いただくことになりました。

皆さまどうぞよろしくお願い致します。

続いて、平成24年度の活動報告、収支決算、監査報告と、平成25年度活動計画と予算について審議され承認されました。

最後に前会長の本田さん、新会長の大島さん、新副会長の岡庭さん、新監事の佐藤さんと田角さんからあいさつをいただきました。



前会長 本田攝子さん



新会長 大島主好さん



お二人のあいさつは次ページにあります



新副会長 岡庭和子さん



新監事 佐藤宮子さん



新監事 田角洋子さん



6年間のお礼の気持ちを込めたお花をお渡ししました。
これからもよろしくお願いします。





がん連協会長退任のあいさつ

本田 攝子

この度、平成25年度がん患者団体連絡協議会総会におきまして、役員改正が行われ、会長のお役を、患者会代表としての経験豊富な大島主好さんにバトンタッチ致しました。気さくな新会長さんのもと、新たな風が会の活動を元気づけて下さることと期待しています。

平成19年3月、群馬大学大学院教授の神田清子先生をはじめ、多くの方にお力添えと、ご協力をいただきがん連協が発足し、早いもので6年が過ぎました。思いがけず、初年度より、会長という大きなお役を頂き、患者会運営で精いっぱいながら、何とか続けてこられましたのも、会員のみなさま、いつも良い準備をして、会の運営にご協力いただきました群馬県健康づくり財団の下村部長様はじめ事務局のみなさまのお蔭と心から感謝申し上げます。

任期中、活動を通して、患者会同士のお顔の見える親睦や交流が出来ました。がん対策、がん条例の策定など患者の立場や目線で会議に参加し、貴重な経験が出来ました。行政の方、医療関係者、マスコミ関係者など、それぞれの立場で、がん患者を支援して下さっていることを知ることも出来ました。

がんと言われて、たまらない不安な気持ち、群馬の最新のがん情報を知りたい、がんになっても希望をもって日々を暮したい、同じ体験の人と話がしたい、そんながん患者や家族の一人ひとりの声を行政や医療関係者など多くの人に届け、そして安心してがん治療のできる群馬の更なる充実を願って、これからのがん連協のご活躍とご発展を心からお祈りし、退任の挨拶と致します。



群馬県がん患者団体連絡協議会会長就任あいさつと自己紹介

大島 主好

(会長就任挨拶)

この度、第2代会長に推薦され就任致しました大島主好(ちかよし)です。宜しくお願い致します。前会長、本田攝子様には6年間に亘り会の創成から今日まで精力的に活動されて、群馬県がん条例制定、群馬県がん対策推進計画、がん征圧キャンペーン等に成果を残されました。感謝を申し上げますと共に今後もご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

群馬県がん患者団体連絡協議会のメンバー13団体の和を大切に、頑張らない、あきらめない精神で、みんなちがって、みんないいという考え方で会を運営できればと思っています。微力ながら会の発展に寄与できるように努力していきます。また事務局の方々にはご足労をお掛けしますことをお許し下さい。

(自己紹介)

所属している会は 公益社会法人日本オストミー協会群馬県支部で昔からの愛称の群馬あかぎ互療会を使用しています。オストミーとは内部障害者で人工肛門、人工膀胱を造設した患者です。 サバイバー歴 (術後) 25年です。昭和19年(1944年)9月生まれ天秤座、血液型A型、68歳です。前橋市粕川町在住。 趣味はスキー、スケート、水泳で中学、高校で体操部でした。家族は妻と娘と犬1匹、猫9匹です。 現役で建築関係の外壁材の出隅(サイディングコーナー)を非正規のパートタイムで就労しています。年齢のせいでしょうかNHKの深夜便のリスナーです。



交流茶話会の様子



市民講座終了後の恒例の茶話会には、患者会、医療関係者、学生さんなど80名を超す参加がありました。

各テーブルごとにお茶とお菓子をおともに、楽しい時間を過ごしていただけたようです。



・・・編集後記・・・

残暑お見舞い申し上げます。

本当に暑い日が続き、最高気温40度を超えたところがあったようですが、私が学生の頃は、30度を超える日が何日あった程度だった気がします・・・歳がばれそうですが・・・日本は亜熱帯になってしまったのでしょうか。暑さに対応できる身体をつくらなければと思う今日この頃です。



編集担当 岩崎清美

【事務局】〒371-0005 群馬県前橋市堀之下町16-1 群馬県健康づくり財団 企画広報課内 ☎027-269-7811